

【イラクが求めている投資】

社会基盤と経済復興のため、基礎インフラ分野を石油収入と海外投資により進めたい意向

■ イラク国家投資委員会 アーラジー委員長発言 (2012年7月5日 イスタンブールにて会見)

- 国家再建には10年間で0.7兆～1兆ドルの資金が必要
- 復興費用のうち6割を原油などの資源収入で賄い、残り4割を外国企業の直接投資で賄う計画
- 経済復興のために資源開発やインフラ、住宅などの10分野を重視
 - 10分野： 製造業、通信、電力、交通、衛生保健、食品、住宅、IT、鉱業、農業
- 今後10年で200～250万戸の住宅が必要で、住宅関連投資には1.5千億ドルが必要